



御嶽山 火山防災だより



◆大規模地震と土砂災害◆◆◆

3月11日午後14時46分に三陸沖を震源とするマグニチュード9.0の巨大地震「東北地方太平洋沖地震」が発生しました。この地震に伴い、太平洋沿岸を中心に高い津波を観測し、特に東北地方から関東地方では甚大な被害を受けました。また、3月12日に長野県北部の地震、15日には静岡県東部の地震が発生し、家屋の倒壊や土砂災害等の被害が出ています。

今回は特別号として、大規模地震と土砂災害について考えてみましょう。大規模地震が誘因となって発生する主な土砂災害は以下の通りです。

一次災害：大規模地震による直接的な土砂災害として、**地すべり**や**崩壊**が挙げられます。地すべりや崩壊による土砂で河川がせき止められたり（『河道閉塞』という）、道路が寸断されたりします。実際に今回の長野県北部の地震で被害が確認されています（写真1）。

二次災害：河道閉塞によりできた天然ダムが決壊することにより**土石流**が発生します。

また、地震により土壌がゆるむと、大雨や融雪で**土石流**や**がけ崩れ**が発生し易くなります。

気象庁は、今回の大規模地震で雨による土砂災害の危険性が通常より高くなったため、揺れの大きかった市町村について、大雨警報・注意報の発表基準（土壌雨量指数基準）を引き下げて運用しています。

また、大規模地震により火山活動の活発化が懸念されています。実際に焼岳、富士山や箱根山等の直下では、大規模地震直後から観測される地震の回数が増えました。しかし、徐々に地震前の状況に戻りつつあり、現時点で火山噴火の兆候は観測されていません（気象庁噴火予知連による）。

この度の大規模地震により被災された皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、被災地域の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

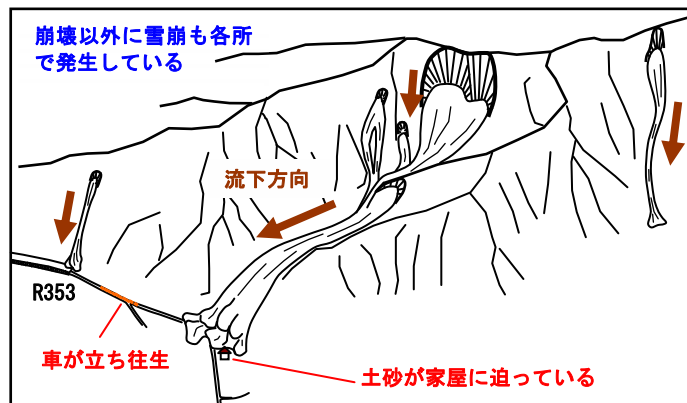


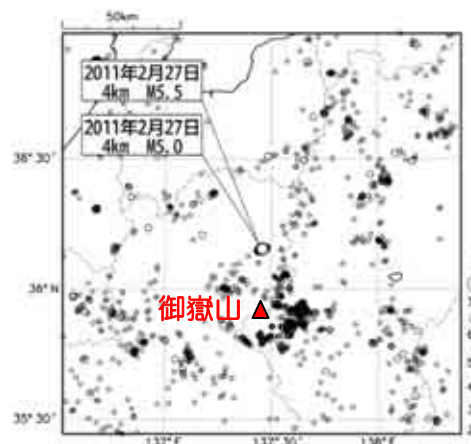
写真1 新潟県津南町辰ノ口地区西方斜面。稜線付近から比較的大きな崩壊が発生。流下した雪混じりの土砂が流下し、家屋に迫っている。（写真提供：アジア航測）

御嶽山周辺で発生している地震について

平成23（2011）年1月以降、高山市および木曽町周辺において、M2.0～M5.5（震度1～4）の地震が発生しています。気象庁の観測データより、地震は深さ4～6kmに集中しています。

名古屋大学木股教授によると、これらの地震は御嶽山の火山活動と直接的な関係はないとされています。

今回は火山活動に関係した地震ではありませんでしたが、今後噴火の兆候をとらえるためには、監視観測を継続していくことが重要です。



震央分布図 1月以降（気象庁HPより）

◆ 第 5 回 御嶽山火山噴火緊急減災対策砂防計画

検討ワーキンググループを開催しました ◇◆◇

平成 23 年 2 月 21 日(月)

多治見市セラミックパークMINOにて

検討ワーキンググループでは、火山噴火緊急減災対策砂防計画（素案）について検討しました。関係各機関が意見を出し合い、活発な話し合いがもたれました（右写真参照）。なお、3月17日（木）に開催が予定されていましたが、東北地方太平洋沖地震及び長野県北部の地震の影響により、開催が延期されました。



ひとこと



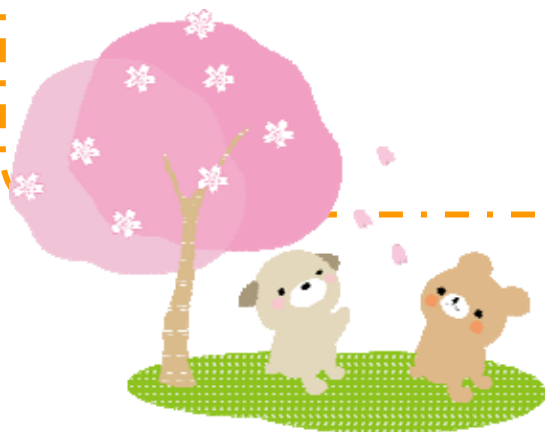
高山市市長
くにしま みちひろ
國島 芳明 氏

高山市は平成17年の市町村合併により、日本一広大な市域のなかに、5つの活火山を有する市となりました。

御嶽山においては平成20年3月に気象庁で噴火警戒レベルを導入していただき、また平成21年度には、多治見砂防国道事務所が中心となって、緊急減災対策砂防計画検討会が発足しており、大変心強く思っています。

御嶽山に近い高根地域は、全国有数の高地トレーニング施設である飛騨高山御嶽トレーニングセンターをはじめチャオ御岳スノーリゾートなど、国内外より多くの方に来訪いただいている地域であり、地域住民だけでなく来訪者の安全対策もしっかり確保しなければならぬと考えています。

今後も関係機関の皆様と連携し、火山防災に取り組んでまいります。



御嶽山のめぐみ ⑥

高山市日和田地区にある飛騨御嶽高原は、御嶽山麓北西側に位置し、比較的緩傾斜な台地が展開する地域です。標高1,200～2,200mにかけて広がる高原地帯であることから、高地トレーニングの適地として近年スポーツ界で注目され、既に一般道や既存施設を活用した高地トレーニングが実施されています。

標高別に4つのエリアゾーンを使い分けることでスポーツ選手だけでなく、一般の来訪者や地域住民の健康増進などを目的としたトレーニングを行うことも可能です。



↑ トレーニングゾーンマップ

既刊はこちら (多治見砂防国道事務所 HP 内)
<http://www.cbr.mlit.go.jp/tajimi/sabo/ontake/ontakesan.html>

国土交通省 中部地方整備局 多治見砂防国道事務所
〒507-0023
岐阜県多治見市小田町 4-8-6
砂防調査課
TEL: 0572-25-8020 (代表)
FAX: 0572-25-7994
URL: <http://www.cbr.mlit.go.jp/tajimi/>
E-mail: tajimi@cbr.mlit.go.jp



協力：王滝村・木曾町・高山市・下呂市・長野県・岐阜県